

自民党公認 42才

くさま剛

つよし

自民党を中から
変える新人。

無派閥・
裏金無し!



市議12年の実績
徹底した現場主義。

優しく、強い日本。

私は市議時代から自民党を「政策で駆動する政党」に改革してきました。市議3期12年に渡って7本の政策的議員提案条例に主体的に関わり、所属していたよこはま自民党は全国最大の政策コンテストであるマニフェスト大賞で過去3回グランプリを受賞しました。

私が次に変えなければならないのは、国政の自民党です。

今は自民党の膿を徹底的に出し切り、国民の皆さんからの厳しいご指摘を真摯に受け止め、更にそれを推進力としながら、私達のような新人が、中から自民党を変えていかなければなりません。

世界に例のない少子高齢人口減社会に突入し、戦後最も日本周辺の安全保障環境は悪化し、民主主義国よりも権威主義国が世界の多数を占める激動の時代。

29歳で横浜市会議員に初当選し、3期12年政令市で議員を務めさせて頂いた実績と問題意識を胸に、この国の政治を現代化させ、閉塞感を打破して参ります。

他党の批判ではなく
徹底した自民党改革
派閥のボスや金ではなく、
国民に向き合う政治家に。

私は世襲ではない叩き上げです。自民党の古い体質を徹底して中から変えていきます。国の為に議員になりたい!と若者から思われる政治へ進化させます。

東京都との子育て
政策格差の是正

高校無償化・子ども医療費助成
等は自治体任せでなく国で一律に。
共働き・未就学児子育て中の政治家として、子育て世帯のリアルな声を国政に。東京だけ高校が無償化、医療費が18歳まで無料というのはおかしい。

給料を上げ、
物価高から生活を守る。

物価高による国民の負担を軽減し、所得支援策と共に、賃上げ促進策により賃金と物価の好循環を実現し、デフレからの完全脱却を目指します。男女の賃金格差を是正、賃上げできる企業成長を導く経済政策を描き、税金に依存しない賃上げを実現します。

<プロフィール>1982年1月横浜市戸塚区生まれ、都筑区中川中央在住・宮前区土橋在勤。
両親は教師。中学時代は吹奏楽部部長、横浜平沼高校(応援団長・柔道部)、青山学院大学法学部(体育会アメフト部)、早稲田大学大学院公共経営研究科修了後、早稲田大学マニフェスト研究所入所(北川正恭元三重県知事が所長)。同研究所事務局長、国会議員公設第一秘書を経て、2011年横浜市会議員に初当選(29歳・自民党市会歴代最年少・以降3期連続・都筑区歴代最多得票)。4期目の市会議員選挙には出馬せず、退路を断って国政に挑戦。現在、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員なども務める。会社員の妻と娘(6歳・保育園)・息子(2023年12月生まれ)。カレー好き。

最大の経済対策は、
老後の不安解消。
社会保障改革。

人生100年時代に備え、年金・介護保険制度改革、定年退職後のキャリア形成支援など、老後の不安を解消していくことが、最大の経済対策です。また、治療薬開発を促し不安と負担の無い社会を実現します。

憲法に「自衛隊」の明記。
地域を軸とした選挙区に。

「自衛隊は違憲かもしれないけれども、何かあれば、命を張って守ってくれ」というのはあまりに無責任。平和主義の原則のもと、戦争放棄など現行の解釈を維持しながら、自衛隊を明記するべきです。また、今回の神奈川19区を含め、地域を軸とした選挙区に改善する必要があります。

日本の「食」を守る。
持続可能な都市農業、
食料安全保障の確立。

税制も含めた持続可能な都市農業の確立を目指します。農家は減少し食料安全保障の危機に直面しています。二地域居住などの政策も含め、持続可能な農林水産業の確立を目指し、細胞農業産業による国内生産体制の拡充にも取り組みます。

コロナ禍の教訓を活かす
持続可能な地域医療と
医療・介護安全保障

コロナ禍では懸命に働く医療従事者の皆さんの姿を目の当たりにしました。医療や介護の現場に、物価高騰や人手不足の波が押し寄せています。持続可能な地域医療体制の構築と、オールフレイル対策等の推進。

横浜市営地下鉄ブルーライン
新百合ヶ丘までの延伸。

市議時代に横浜・川崎両市において、あざみ野～新百合ヶ丘までの横浜市営地下鉄ブルーラインの延伸の決定まで導きましたが、市営地下鉄の赤字転落により国から「待った」がかかっています。市営地下鉄の延伸は横浜市議出身の私に託された最大の地域の課題です。

バス減便問題、横浜生田線
等の都市交通課題の解消。

2030年には全国で4万人近いバス運転士が不足するという試算もあり、既に大減便が行われている市営バスのように、地域の足の確保は都市部でも大きな課題です。長年課題となっている横浜生田線問題のような都市交通対策を、政令市の垣根を越えて取り組んでいきます。

横浜市議3期12年の実績

政策的議員提案条例7本(全国トップレベル)、センター南パスポートセンター、グリーンライン6両化、横浜市営地下鉄新百合ヶ丘までの延伸(決定まで)、防災ヘリ離着陸場の増設、特別支援学校存続、水素エネルギーの活用、自治体経済安全保障研究会の立ち上げと大臣提言など。